

年 組 名前:

ベルマークで被災地支援へ

サッカーJ2のヴァンフォーレ甲府(VF甲府)とスポンサーのはくばくは9日、試合会場などで集めたベルマーク約3万6300点分をベルマーク教育助成財団に贈った。東日本大震災など被災地の復興支援に役立てられる。

VF甲府とはくばくは、被災地の学校の教材購入費などを支援する財団の活動に賛同してベルマーク回収活動を2013年から実施し、今回で12回目。今季は7月に甲府・J1Tスタジアムで行われた試合の際に会場に回収ボックスを設置するなどして、サポーターら延べ610人が

VFとはくばく 36300点分寄贈

らベルマーク1万6903枚、3万6309・9点分を集めた。

中央市西花輪のはくばく本社で行われた寄贈式にはVF甲府の佐久間悟社長とはくばくの長沢重俊社長、財団の福島彰常務理事らが出席。

長沢社長は「活動を通じ継続して支援する価値を伝え続けたい」、佐久間社長は「活動を知ってもらうためにも今後もチームとして高みを目指し、支援の輪を広げていきたい」とそれぞれあいさつした。

ベルマークを受け取った福島常務理事は式後の取材に対し「継続的に活動を続けているプロスポーツクラ

集めたベルマークを寄贈するVF甲府の佐久間悟社長(左)とはくばくの長沢重俊社長(左から2人目) 中央市西花輪



は数少なく本当にありがたい。有効活用していきたい」と話した。

〈穴山菜津美〉

(2024年12月11日付 山梨日日新聞20面)

問1

ヴァンフォーレ甲府とスポンサーのはくばくは、ベルマーク教育助成財団にベルマークを贈りました。ベルマークは、何に役立てられますか。

.....

問2

どのような方法で、ベルマークを集めましたか。

.....

問3

今回贈ったベルマークは、何人から、何枚、何点分を集めましたか。

- .....人
.....枚
.....点

問4

「ベルマーク回収活動」の良いと思うことを、自由に書いてください。

.....